

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 株式会社U B I C 上場取引所 東
 コード番号 2158 URL <http://www.ubic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守本 正宏
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 丸茂 雅一 (TEL) 03(5463)6344
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,117	690.2	599	—	587	—	335	—
23年3月期第1四半期	141	△64.9	△112	—	△128	—	△130	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 333百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △131百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	509 50	418 24
23年3月期第1四半期	△223 84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,508	1,500	58.9
23年3月期	2,316	1,173	50.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,478百万円 23年3月期 1,164百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0 00	—	30 00	30 00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0 00	—	50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	323.5	930	—	890	—	460	—	699 40
通期	3,000	10.9	620	△41.7	610	△39.8	300	△58.9	456 13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	657,718株	23年3月期	657,718株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	14株	23年3月期	14株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	657,704株	23年3月期1Q	581,058株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関連する事項については、本日（平成23年8月9日）公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響により生産が減少し、個人消費のマインド低下、電力供給不足など、経済活動が停滞する中、為替相場も依然として円高傾向が続き、景気の先行きは不透明かつ見極めの困難な状況で推移しました。

このような状況の下ではありますが、当社グループの主要事業であるディスカバリ(証拠開示)支援サービスの市場環境では、訴訟、行政調査は依然として増加しており、特許、知財、製品安全、価格カルテル、連邦海外腐敗行為防止法などの分野で、日本のグローバル企業が米国を係争地とする訴訟に巻き込まれるケースも増加しております。

当第1四半期連結累計期間の事業内容別の売上につきましては次のとおりであります。

eディスカバリ事業につきましては、前連結会計年度より継続して国際的行政調査の増加、調査対象の範囲の拡大に伴う大型案件及び中規模案件の受注、更に国際的コンプライアンスのサポート増加、「証拠閲覧サービス」の獲得により、売上高は1,084,896千円（前年同四半期比904.7%増）となりました。

リーガル/コンプライアンスプロフェッショナルサービス事業につきましては、当連結会計年度に設立した株式会社UBIC リスクコンサルティングの売上が好調に推移し、売上高は32,434千円（前年同四半期比15.1%増）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,117,331千円（前年同四半期比690.2%増）、営業利益は599,934千円（前年同四半期112,226千円の損失）、経常利益は587,431千円（前年同四半期128,196千円の損失）、四半期純利益は335,100千円（前年同四半期130,065千円の損失）となりました。

（注）経営の実態に即した事業の名称及び売上種類区分とするため当第1四半期連結会計期間より事業の名称を、従来のコンピュータフォレンジック関連事業からリーガルテクノロジー関連事業に変更しております。また、事業内容に含まれる製品・サービスの構成を見直し、事業内容をeディスカバリ事業、リーガル/コンプライアンスプロフェッショナルサービス事業、及びその他事業に変更しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

総資産は、前連結会計年度末と比べて191,722千円増加し、2,508,534千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて96,249千円増加し、1,781,926千円となりました。これは主に現金及び預金の増加376,721千円、売掛金の減少278,782千円によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて95,473千円増加し、726,607千円となりました。これは主に有形・無形固定資産の増加101,098千円、投資有価証券及び長期繰延税金資産の減少5,754千円によるものです。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末と比べて136,076千円減少し、1,007,588千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて113,094千円減少し、693,621千円となりました。これは主に買掛金、未払金及び前受金が25,447千円増加し、一年内返済予定長期借入金が8,700千円減少し、未払法人税等及びその他に含まれている未払消費税等の減少121,382千円によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて22,981千円減少し、313,967千円となりました。これは主に長期借入金の減少30,000千円によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べて327,799千円増加し、1,500,945千円となりました。

これは主に、利益剰余金が315,370千円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、平成23年5月11日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、本日（平成23年8月9日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。なお、平成24年3月期通期業績予想に変更はございません。

(注) 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後様々な要因によって記載内容と異なる可能性があることを予めご承知ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第10項に規定する特定子会社の異動はありません。

なお、当第1四半期連結会計期間より、新たに設立した株式会社UBICリスクコンサルティングを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項ありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

これらの会計基準等を適用しなかった場合の前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	675,305	1,052,026
売掛金	946,332	667,549
商品	0	0
その他	77,303	74,009
貸倒引当金	△13,264	△11,658
流動資産合計	1,685,676	1,781,926
固定資産		
有形固定資産	85,341	144,256
無形固定資産		
ソフトウェア	137,085	238,557
その他	117,098	57,810
無形固定資産合計	254,184	296,367
投資その他の資産		
投資有価証券	223,214	220,514
破産更生債権等	4,982	4,982
その他	68,394	65,469
貸倒引当金	△4,982	△4,982
投資その他の資産合計	291,608	285,984
固定資産合計	631,134	726,607
資産合計	2,316,811	2,508,534
負債の部		
流動負債		
買掛金	73,080	76,387
1年内返済予定の長期借入金	141,700	133,000
未払金	147,034	168,404
未払法人税等	347,144	237,451
賞与引当金	15,336	7,953
その他	82,420	70,423
流動負債合計	806,715	693,621
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	211,200	211,749
長期借入金	110,000	80,000
退職給付引当金	7,221	7,796
資産除去債務	3,057	3,072
その他	5,470	11,348
固定負債合計	336,949	313,967
負債合計	1,143,665	1,007,588

(単位：千円)

	前連結会計年度末 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	496,843	496,843
資本剰余金	284,303	284,303
利益剰余金	284,319	599,689
自己株式	△26	△26
株主資本合計	1,065,440	1,380,809
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112,756	111,155
為替換算調整勘定	△13,252	△13,396
その他の包括利益累計額合計	99,504	97,758
新株予約権	1,133	13,256
少数株主持分	7,067	9,120
純資産合計	1,173,145	1,500,945
負債純資産合計	2,316,811	2,508,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	141,407	1,117,331
売上原価	95,579	339,414
売上総利益	45,828	777,916
販売費及び一般管理費	158,054	177,982
営業利益又は営業損失 (△)	△112,226	599,934
営業外収益		
受取利息	39	0
受取配当金	—	4,500
その他	0	152
営業外収益合計	39	4,652
営業外費用		
支払利息	2,677	1,464
社債利息	750	549
為替差損	11,756	15,139
その他	825	1
営業外費用合計	16,009	17,155
経常利益又は経常損失 (△)	△128,196	587,431
特別利益		
貸倒引当金戻入額	110	—
特別利益合計	110	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,106	—
特別損失合計	1,106	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△129,192	587,431
法人税、住民税及び事業税	253	234,901
法人税等調整額	619	17,374
法人税等合計	872	252,276
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△130,065	335,154
少数株主利益	—	53
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△130,065	335,100

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△130,065	335,154
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,150	△1,601
為替換算調整勘定	1,563	△144
その他の包括利益合計	△1,586	△1,745
四半期包括利益	△131,651	333,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131,651	333,354
少数株主に係る四半期包括利益	—	53

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	110,143	31,264	141,407	—	141,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,695	989	6,684	△6,684	—
計	115,839	32,253	148,092	△6,684	141,407
セグメント損失(△)	△73,227	△38,998	△112,226		△112,226

(注) 1 セグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,048,377	68,953	1,117,331	—	1,117,331
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,180	11,894	41,075	△41,075	—
計	1,077,557	80,848	1,158,406	△41,075	1,117,331
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	613,857	△13,923	599,934	—	599,934

(注) 1 売上高の調整額は、セグメント間取引消去になります。

2 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。